

停電のお知らせ



4月24日(木)～30日(水)において高圧ケーブル更新工事を実施します。それにともない、下記日時で院内停電となります。水や酸素の供給は可能ですが、照明が非常用電源のみとなるため、平常時より薄暗くなります。また、ご面会につきましては停電実施日の2日間は面会を中止いたしますのであらかじめご了承ください。

実施日: 4月27日(日)、4月29日(火・祝)の2日間(面会中止)

時間: 9時から18時まで(予定)

ご不便をおかけして大変申し訳ございませんが、ご理解ご協力の程よろしくお願いいたします。

対面面会の制限緩和について

令和7年4月1日(火)より、院内感染対策に留意した上で、患者さま及び面会者の交流の機会を可能な範囲で緩和いたします。

【面会について】

・面会のご予約は不要となります。

- ・場所は病棟面会室か病室内となります。
- ・面会者は無症状者に限り、人数制限はございません。但し、多人数はお避けください。
- ・飲食は引き続き禁止とし、マスク着用と手指消毒の徹底をお願いいたします。

【面会時間】 ※受付最終時間 16時

月曜日から土曜日 13時30分から16時30分

日曜日・祝日 9時30分から11時／13時30分から16時30分

※地域に於ける感染拡大状況や入院患者さまの感染状況により面会方法の変更もございます。ご了承ください。

行事食(3/3 ひなまつり)

- *ちらし寿司
- *天ぷら
- *お吸い物
- *菜の花のからしマヨ和え
- *桜ゼリー



編集後記

春の暖かい陽気が訪れ、過ごしやすい気候になってきましたね。

皆さまいかがお過ごしでしょうか。

春はお花見の季節。お散歩がてら、公園散策を楽しみたいと思います。



広報委員 おの

※個人情報保護の観点から、氏名の表記はひらがなとさせていただきます。



埼玉森林病院のホームページ <https://www.kokoro.or.jp/saitama/>

〒355-0807 埼玉県比企郡滑川町和泉 704
TEL0493-56-3191 FAX0493-56-4831

リハビリ活動紹介～あおぞら同好会～



小集団プログラムの“あおぞら同好会”では活動性が低下した高齢者の方を対象に活動を行っています。少人数かつ季節に沿った活動を多く取り入れることで、普段他のプログラムに参加していない方でも気軽に参加できるプログラムになっています。

活動期間は3ヶ月間を1クールとし、12月～1月は冬をテーマにプログラムを実施しました。12月は患者さま自ら演奏を行うハンドベルコンサートに挑戦しました。ハンドベルを通して参加者同士の交流が深まり協調性や役割意識を高めることが出来ました。本番では職員や他の入院患者さまからの温かい拍手を受け、参加者の皆さまの表情には充実感と達成感が溢れていました。他の活動では毛糸を使用した雪だるま作りや節分の時期にきな粉ボーロ作りに取り組みました。

初めての場所や人との活動に緊張している方もいましたが、徐々に打ち解け合い自然と交流が広がっていきました。また、新しいことや馴染みのあることを行うことで気分転換やリラックスにも繋がりました。

次回の3ヶ月間の活動では春をテーマに開催予定です。参加される患者さまの意見も取り入れながら実施していきます。

12月

ハンドベルコンサート



1月

雪だるま作り



2月

きな粉ボーロ作り



豆のいい香りがする
美味しいおやつが
出来ました！

デイケア和～なごみ～ 季節レクリエーション

デイケア和～なごみ～では、季節の行事に合わせてレクリエーションを行っています。
今年も新年にお正月遊びとして福笑い、2月には節分行事として鬼へ向かっての豆まきを行いました。福笑いでは、利用者さまが目隠しをして自分の感覚を頼りにひょっとこの顔を作り上げ、完成後には自分の出来を見て笑いが起きる楽しい時間を過ごされていました。

デイケアでは回想法、体操、脳トレ(間違い探し、計算問題、塗り絵など)、身体を使ったゲーム(玉入れ、射的、風船バレーなど)等、利用者さまに楽しんで日中を過ごしていただけるよう日々のリハビリ活動を行っています。

デイケアにご興味がありましたら、お気軽にお電話ください。

電話番号:0493-56-3191(埼玉森林病院 デイケア和～なごみ～)



オレンジカフェなめがわ

毎月第4金曜日の13時～15時に「オレンジカフェなめがわ」を開催しています。
オレンジカフェとは、「認知症の方とご家族、地域の方や当院専門職などが気軽に集い交流と活動をする場」です。新型コロナウイルスの影響で人と関わる機会が減少しているなか、感染対策をした上で交流できる貴重な場所となっています。

「オレンジカフェなめがわ」では茶話会だけではなく各専門職によるミニ講座もあります。先月は「イライラをスッキリするためには」というテーマで心理師のミニ講座を行いました。

4月のオレンジカフェは4月25日(金)に「みんなで考えよう!!頭の体操」というテーマで行います。途中参加、途中退席も出来ますのでご興味のある方、お悩みのある方、皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

(※参加費として100円をいただきます。コーヒー、お茶を用意しております。)

～今後の予定～

【日程】

4月25日(金)

5月23日(金)

6月27日(金)

【ミニ講座】

みんなで考えよう!!頭の体操

怖い!食中毒

特定健診について



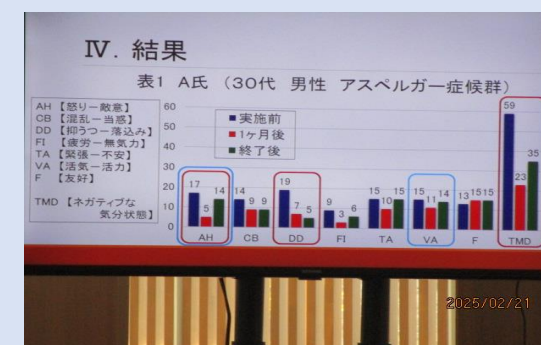
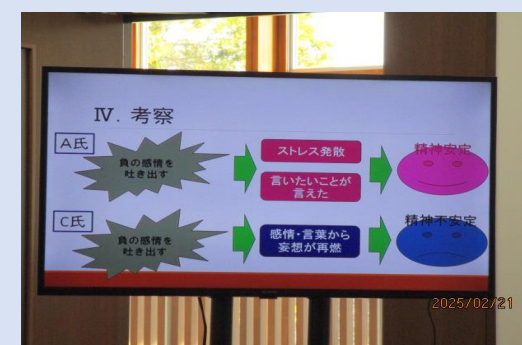
看護研究院内発表

看護研究院内発表会を令和7年2月21日に開催いたしました。

今回の看護研究の発表は、B病棟による「叫びによる不穏不安症状緩和への効果～叫び箱を使用した精神症状へのアプローチ～」という院内で実践したテーマの発表を行いました。

毎年、病棟の看護師数名が看護研究に取り組み完成させた論文を1年目は院内で発表し、2年目は日本精神科看護協会埼玉支部で発表し、3年目は埼玉支部の推薦を受け全国大会での発表を行っています。

今回の研究内容を通しまして、看護的知見を深めることができ、とても素晴らしい機会となりました。今後は2年目の日本精神科看護協会埼玉支部での発表に向けて準備をしていきたいと思っています。



公認心理師の心理学四方山話

左の「オレンジカフェなめがわ」の記事中に、心理師による「イライラをスッキリするためには」というミニ講座のテーマがありました。当日はイライラの解消の仕方を中心にお話をしていますが、この枠内では、そもそもなぜイライラが生じるのか、という話を少ししたいと思います。

イライラや怒りの感情は、心理学では「二次的な感情」と呼ぶことがあります。何か最初に感じた気持ちがあって、それが「イライラ」「怒り」に転じている、という捉え方です。

具体例を挙げると、「旦那に皿洗いをしてもらいたいのになしてくれなかった」「妻が買って来てほしかったものを買って来てくれなかった」といったことがあるかと思います。これはどちらも、「相手が自分のしてほしいことをしてくれなかった」から「イライラ」しているのではなく、一次的な感情として「相手に期待をしていた」「期待が外れてがっかり、悲しい」ということがあったかと思います。

こうした「自分の感情」に気がつき、受け入れるのは至難の業です。ですが、我々は生活の中で必ずこうした感情を持っています。誰かと話す中で、こうした感情を一緒に見られるといいですね。